



ワークショップ

みんなで考える 精神障害にも対応した 地域包括ケアシステム

精神障害のある人が、地域での豊かな暮らしを継続するために、どのような地域をつかっていけばよいのでしょうか？

障害のある当事者やそのご家族、周囲の方、実際に支援にあたる現場の専門職の方など、ご参加いただく皆さまからの「声」をもとに、みんなで「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築について考えていくためのワークショップです。

皆さまの疑問や不安が解消され、皆さまの声が反映された地域になることを願っています。
ご質問やご意見をお待ちしています。

2021年2月13日(土)

15:00~17:00 定員:100人 (先着順・事前申込制)

無料

講師

藤井千代さん

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
地域・司法精神医療研究部 部長

ほか

お申し込み

当事業団のホームページからお申し込みください。

<http://www.asahi-welfare.or.jp/archives/2020/12/outreach-20210213.html>

お申し込み締切：2月9日(火) (定員になり次第締切)

こちらのQRコードから
アクセスいただけます ▶



朝日新聞厚生文化事業団

みんなで考える 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

プログラム

15:00	オープニング
15:05▶15:25	講義 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて」
15:25▶15:45	実践報告 「私のまちでの実践例」
15:45▶16:00	休憩
16:00▶16:30	疑問・不安・意見、なんでもありの大質問タイム ～皆さまからの質問に講師がお答えします
16:30▶17:00	まとめ(ワーク、発表) ～安心して地域で暮らしていくために必要な環境や支援、実践したいことを各々考え、発表ください (ZoomウェビナーのQ&A機能などを使って発表していただく予定です)

講師プロフィール

藤井千代さん

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所地域・司法精神医療研究部部長
2015年より現職。精神疾患の早期発見・早期介入に関する研究、家族支援に関する研究、精神科地域医療の展開やケースマネジメントに関する研究などに取り組む。

オンライン開催について

- ・オンラインシステムZoomを使用して開催します。
- ・パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。
- ・開催の前日に、当日ご参加いただくためのご案内を、メールでお送りいたします。

主催



朝日新聞厚生文化事業団

後援 認定NPO法人地域精神保健福祉機構コンボ／公益社団法人全国精神保健福祉社会連合会みんなねっと(予定・順不同)

お問い合わせ 朝日新聞厚生文化事業団「精神保健福祉オンラインセミナー」事務局

※当事業団ホームページにお問い合わせもできるチャットボットをご用意しておりますので、ご覧ください

<http://www.asahi-welfare.or.jp/archives/2020/12/outreach-20210213.html>

※年末年始は、2020年12月26日～2021年1月5日の期間、事務局の業務をお休みさせていただきます。

